

平成23年度 事業計画書

自：平成23年4月 1日

至：平成24年3月31日

当財団は、これまで研究助成とフォーラム・シンポジウム等開催助成を中心に、情報科学分野の研究活動に対し、過去15年にわたって累計3億4千万円を助成してきました。本年もその方針を維持しつつ、助成事業を中心に置き、着実に足もとを固め、次のステップへと発展をしていきたい。

公益目的事業

公益目的事業1

助成事業

1. 研究に対する助成

大学等、公的研究機関などそれらに属する研究者が行う情報科学に関する研究に対し、次により研究費の助成を行う。

(1) 研究助成金額

予算総額 2,000万円（原則 2,000万円）

(2) 助成対象研究の募集及び選考

大学等、公的研究機関などそれらに属する研究者等から情報科学に関する適切な研究テーマを募集し、その中から選考委員会において研究助成対象者を選考する。

(3) 募集期間

平成23年6月1日（水）～平成23年8月31日（水）

決定は平成23年11月下旬の予定。

2. 国際会議、学術講演会、フォーラム、シンポジウム、セミナー、研究集会及び研修会の開催に対する助成

(1) フォーラム・シンポジウム等開催助成

予算総額 200万円（原則 100万円）

(2) 募集及び選考

国際会議、学術講演会、フォーラム、シンポジウム、セミナー、研究集会及び研修会を募集し選考する。

(3) 募集期間

平成 23 年 6 月 1 日 (水) ~平成 23 年 8 月 31 日 (水)
決定は平成 23 年 10 月下旬の予定。

公益目的事業 2

フォーラム等開催事業

1. 講演会、フォーラム、シンポジウム、セミナー研究集会及び研修会の開催

(ア)「ロボットシンポジウム 2011」開催

平成 23 年 10 月下旬頃開催予定。

名古屋市、愛知県、A I 財団等と共に継続的に共催し、主催者の一員として参画する。

予算 200 万円

(イ)「第 11 回 Kフォーラム」開催

日時：平成 23 年 8 月 4 日 (木) ~6 日 (土) (2泊3日)

場所：ホテルアソシア高山リゾート

表題：「人工知能研究 - J S A I 25 年の歩み」

予算 270 万円 (事前・事後事務経費全て含む)

1. 【趣 旨】

Kフォーラムの前身DKフォーラムは、平成5年6月「21世紀技術の夢—人工知能」と題する記念講演会でスタートした。この講演会は発足して8年目を迎えた人工知能学会に企画、出演をお願いしたものである。爾来18年を経て世の中はすさまじく様変わりをした。無論インターネットによるネット社会の出現である。ネットを覆う情報雲海から析出される大規模データベースの上で、瞬時、瞬時にどれだけの量の計算が消費されていることか。いま情報端末に接して知性なり感性なりを味わうことがあれば、それは人間でなければA Iが醸し出したものである。もしA Iがネット上でさらに豊富な知識を集積することができて、推論パワーをさらに強力に、柔軟に、多能にすることができれば、人は知の頂点に今一步近づく機会を得るかもしれない。知の頂点とは全知全能の理想の場所であり、あらゆる個の知悉と、あまねく事柄の理解と、時空からの脱却が行われる場所である。これが前掲の「21世紀技術の夢」であったかは定かでないが、単なる幻想で終わるものではないだろう。知的なコンピュータプログラムを作る興味から始まったA Iの研究は、これからどちらの方向へ向かうのだろうか。今回のKフォーラムは、人工知能学会設立25年を期に、学会運営の現役、OBを交えて語り合うことをその趣旨とする。

2. 【内 容】

序章

学会設立のいきさつ

AI 研究の意義

1 章 発見、思考、判断の知能のモデル

考えるとは

模倣と学習

その他

2 章 繋がりあう知能のモデル

会話

ヒューマンインタフェース、ビジョン、音声

マルチエージェント

その他

3 章 身体・環境と知能

AI とロボティクス

その他

終章

今後の展開

公益目的事業3

機関誌、論文集刊行及び啓蒙事業

1. 出版物の編集及び刊行等

- ・財団機関誌（K通信）を6月（No. 29）と12月（No. 30）に発行する。
- ・財団機関誌の配布及びHPへの掲載などの啓蒙活動の実施。

予算 100 万円

その他

1. 図書、文献、資料及び情報収集、保管及び提供

ホームページを従来より内容の濃いものにし、機関誌の内容等と適時リンクさせたホームページの活用により、資料の収集、提供及び研究者間の情報交換を図る。なお、ホームページ上で当財団の情報公開を引き続き行っていくと同時に、研究者のホームページ（研究室）とリンクさせていただき、情報提供の利便性を図っていく。